

# “成績評価”ソフトの基本操作の流れ

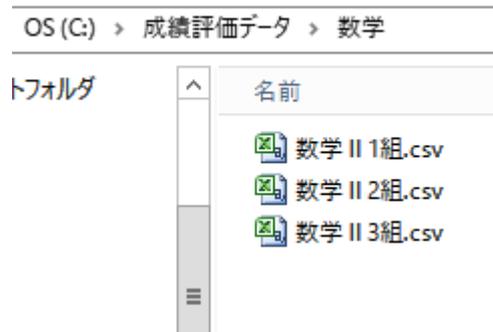
## 1. CSVファイルの準備

あらかじめ校務支援システムからエクスポートした CSV ファイルを任意のフォルダの中に入れます。

この例では、

C:\成績評価データ\数学\

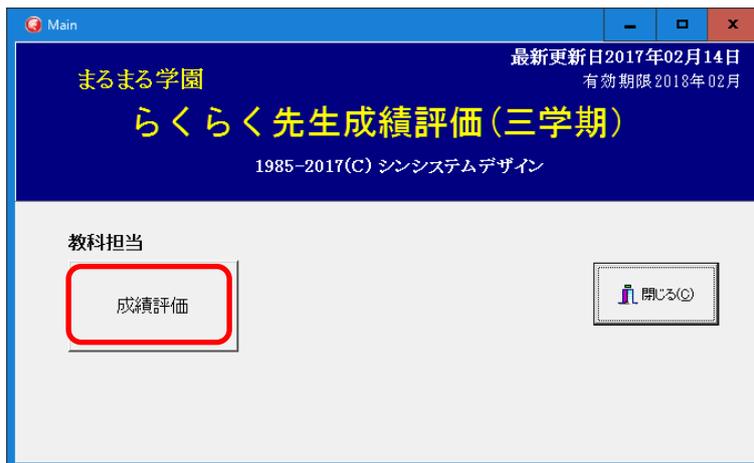
のフォルダの中に連結して成績評価を行いたい講座ファイル(1組～3組)を入れます。



## 2. 成績集計ソフトの起動

成績評価ソフトを起動すると、このような画面が出ます。

成績評価のボタンを押します。



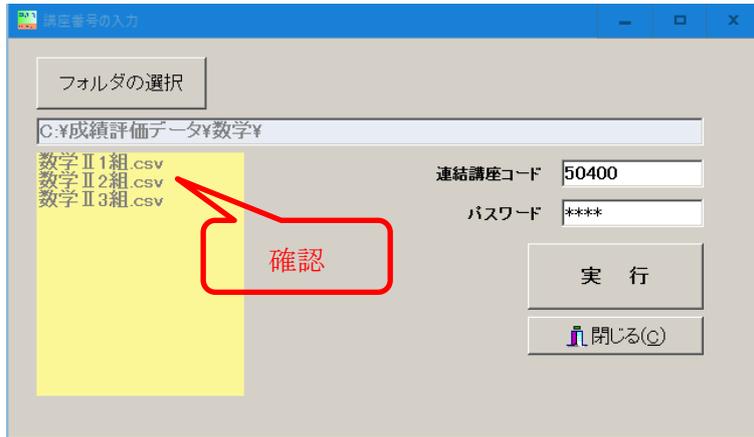
### 3. “校務支援”からエクスポートしたCSVファイルの読込先の選択

フォルダの選択ボタンを押して、

C:\成績評価データ\数学\

CSVファイルがあるフォルダを選択すると、このような画面になります。

この例では、数学Ⅱの1組～3組が対象ファイルになります。



### 4. CSVファイルの読込

連結講座コード(教科・科目を識別する番号)を指定して、

任意のパスワードを入れてください。

次回以降は、最後に設定した条件を記憶しますので、処理対象が同一の場合は、**実行ボタン**のみを押してください。



## 5. 操作画面の表示

校務支援システムでエクスポートしたデータに基づいて、“成績評価”のデータテーブルが作成され、次のような操作画面が出ます。

この例では、数学Ⅱの1組～3組のデータが、成績評価ソフトに読み込まれました。

ここに、中間考査、期末考査あるいは任意に試験成績を入れると、学期末や学年末での成績評価や成績評定が出来ます。

試験名の登録・変更		グループ選択/解除		計 算 ⇒ 評価作業 ⇒ 出力		印 刷		CSV出力		終 了	
重み付けの変更								CSV入力			
入力禁止 禁止解除		成績不振者は、「*」欄に「1」を入れてください。									
一学期		二学期		三学期		学年成績					
学籍番号	学年	組	出席...	生徒名	Group	中間試験	期末試験	合計	評価調整	評価	
215004	2	1	1	あああ							
215009	2	1	2	しいい							
215011	2	1	3	ううう							
215015	2	1	4	あああ							
215023	2	1	5	しいい							
215026	2	1	6	ううう							
215033	2	1	7	あああ							
215044	2	1	8	しいい							
215059	2	1	9	ううう							
215089	2	1	10	あああ							
215090	2	1	11	しいい							
215094	2	1	12	ううう							
215102	2	1	13	あああ							
215103	2	1	14	しいい							
215105	2	1	15	ううう							
215114	2	1	16	あああ							
215115	2	1	17	しいい							
215118	2	1	18	ううう							
215119	2	1	19	あああ							
215126	2	1	20	しいい							
215162	2	1	21	ううう							
215183	2	1	22	あああ							

成績素点を入れて、計算ボタンを押すと、このようになります。

中間考査の場合は評価作業は一般には不要ですので、出力ボタンを押してください。

試験名の登録・変更		グループ選択/解除		計 算 ⇒ 評価作業 ⇒ 出力							
重み付けの変更											
入力禁止 禁止解除		成績不振者は、「*」欄に「1」を入れて									
一学期		二学期		三学期		学年成績					
学籍番号	学年	組	出席...	生徒名	Group	中間試験	期末試験	合計	評価調整	評価	
215004	2	1	1	あああ		19	21	40			
215009	2	1	2	しいい		96	82	178			
215011	2	1	3	ううう		55	44	99			
215015	2	1	4	あああ		30	12	42			
215023	2	1	5	しいい		98	100	198			
215026	2	1	6	ううう		75	80	155			
215033	2	1	7	あああ		99	88	187			
215044	2	1	8	しいい		55	61	116			
215059	2	1	9	ううう		11	4	15			
215089	2	1	10	あああ		25	12	37			
215090	2	1	11	しいい		19	18	37			
215094	2	1	12	ううう		67	67	134			
215102	2	1	13	あああ		40	36	76			
215103	2	1	14	しいい		96	90	186			
215105	2	1	15	ううう		65	67	132			

## 6. “校務支援システム”へインポートする成績データの出力

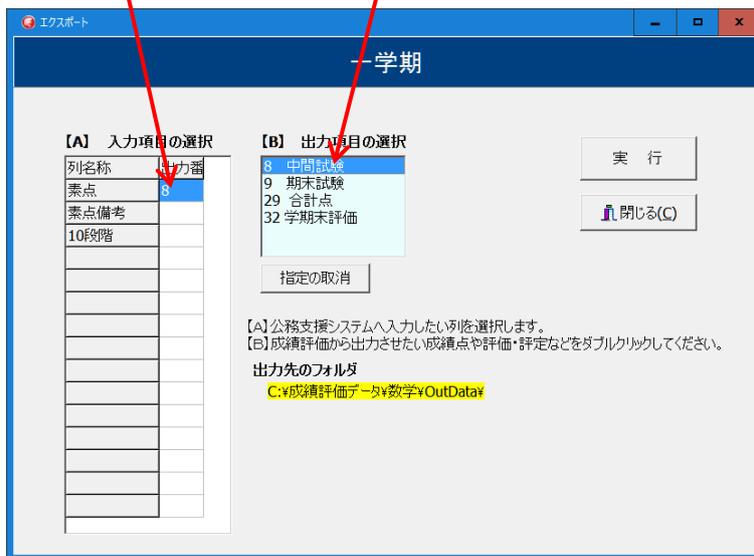
成績評価作業については、別途説明を見てください。

ここでは、このソフトで処理した成績データの出力について説明します。

(出力例1)

“出力” ボタンを押すと、このような画面になります。

この例では、校務支援システムの素点にデータを入力したいので、素点を選択して、次に中間試験をダブルクリックしてください。



実行ボタンを押すと、

校務支援システムにインポートするファイルは下図の場所に作成されます。

既に出力先にファイルがある場合は、講座単位にファイルを出力しますので、何度か上書き確認の表示が出ます。

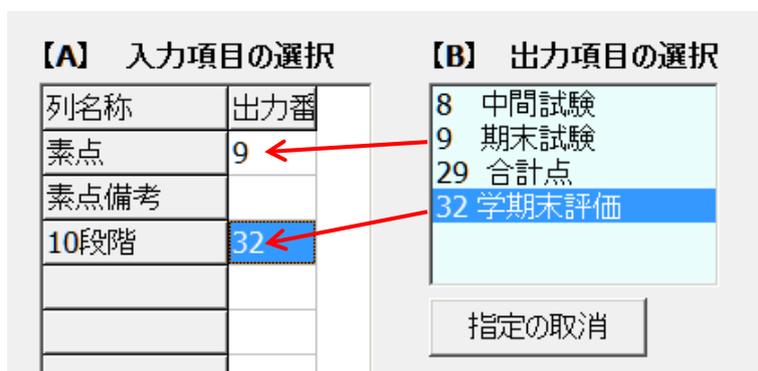
あらかじめ“校務支援読込箱”のフォルダ名を変更するか、削除しておくとお書き確認の表示は出なくなります。

### 出力先のフォルダ

C:\成績評価データ\数学\校務支援読込箱\

出力例 2)

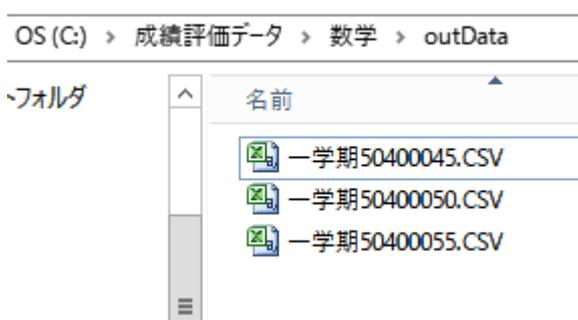
学期末において、期末考査の素点と学期末の評価を同時に“校務支援システム”に取り込みたい場合は、次のように指定してください。



## 7. 出y六下ファイルの確認

“校務支援読込箱”のフォルダを開くと、次のようなファイルが出来ていることが確認できます。

CSV ファイルですので、エクセルで開いてデータを確認することも出来ます。



この CSV ファイルを開くと、校務システムにインポートするデータが作成されていることが確認できます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
1	gakuseki	IC	学年	組	出席番号	生徒氏名	講座番号	グループ	素点	素点備考	10段階
2	215004	2	1	1	あああ	50400045			21		
3	215009	2	1	2	い	50400045			82		
4	215011	2	1	3	う	50400045			44		
5	215015	2	1	4	あああ	50400045			12		
6	215023	2	1	5	い	50400045			100		
7	215026	2	1	6	う	50400045			80		
8	215033	2	1	7	あああ	50400045			88		
9	215044	2	1	8	い	50400045			61		
10	215059	2	1	9	う	50400045			4		
11	215089	2	1	10	あああ	50400045			12		
12	215090	2	1	11	い	50400045			18		
13	215094	2	1	12	う	50400045			67		
14	215102	2	1	13	あああ	50400045			36		
15	215103	2	1	14	い	50400045			90		
16	215105	2	1	15	う	50400045			67		
17	215114	2	1	16	あああ	50400045			21		
18	215115	2	1	17	い	50400045			76		
19	215118	2	1	18	う	50400045			10		
20	215119	2	1	19	あああ	50400045			64		
21	215126	2	1	20	い	50400045			24		
22	215162	2	1	21	う	50400045			64		

成績評価ソフトでは、**CSV 取込** ⇒ **成績評価** ⇒ **CSV データ出力** を行います。